

成羽病院に関しては判断のタイミングを間違えないように強く望む



森 和之 議員

成羽病院の経営改善について

Q 96床での経営が現状のスナップで難しいのであれば、報告書に記載されている65床への病床数削減を考えるべきではないか。

A 厚生労働省の病床数適正化緊急支援事業では、1床削減すれば約410万円を支給する制度があるが、これを活用する考えはないのか。

A 厚生労働省もそういった金額を提示して病床数を削減することを提案していることは承知している。仮に30床減らしたとして約1億2千万円の支援を受けられる計算になるが、これはワンショット、その単年度で終わるものである。成羽病院の赤字は1億2千万円くらいで解消できるものではない。財政的な助けにはなると思うが、将来の医療需要、職員の確保をどれだけできるのか、こういうことを考えながら取り組まなければならないかと思っている。

落合雨水ポンプ場について

Q 完成した後、地域住民の安心につながる施設見学や説明会を行うべきではないか。

A 今年度末には排水機能が發揮できる状況になるが、場内整備、周辺の舗装工事と外構工事の完成が令和8年12月末になる予定である。地域住民の皆様にも協力をいただいている施設でもあるので、完成後には説明会を開催する。

新たな産廃処分場が許可されないよう求める



宮田 好夫 議員

高梁東中学校の統合について

Q 再編準備委員会で、どのような内容が話されたのか。

A 統合時期、通学手段、補助制度、統合に向けた諸準備など話し合った。

Q 通学手段はどうか。また、通学路に街灯がない場所があるが。

A 通学手段は路線バス、R、自転車となる。防犯灯がない区間については、市の設置基準があり、丁寧に説明したい。

産廃廃棄物最終処分場について

Q 許可取り消しになった施設の管理状況はどうか。

A 県からは排水口の上流と下流で、3か月ごとに水質検査を行い、数値は問題ないと聞いている。

Q 現在計画中の(株)吉備クリーンセンターの管理型処分場の排水も、津川地域の河川に流れ込む。県に許可しないように要請してもらいたい。

A すでに県には、住民の安心・安全が図られるよう慎重な審査を行うよう要請している。

高梁市総合計画後期基本計画は、前期と比較し、何を見直したのか



平松 久幸 議員

高梁市総合計画後期基本計画について

Q 前期基本計画と比較して何を見直したのか。

A 人口減少対策や子育て支援、防災・減災など、重要性・緊急性の高い分野に取り組んだ。人口減少が進む中であっても安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指す。

Q 行財政改革強化集中プランについては、3年後には見直し、内容を元に戻すのか。

A 3年後に元に戻すことを前提とするものではない。人口減少は抑制可能なのか。

Q 若者層の定着促進はどのような取り組みを考えているのか。

A 令和8年度は、子育て世帯向け住宅の確保や公園整備などの生活環境の充実に加え、女性の活躍や定着に向けた課題分析を行い、新たな施策の検討を進める。

議会を傍聴しませんか

次回の定例会の会期日程(予定)

6月12日(金)から7月2日(木)まで

※時間は10時から

一般質問

6月18日(木)・19日(金)・22日(月)

議案質疑

6月24日(水)